

町報

かわにし

2011
4.15
No.1083

川西町立 川西中学校 開校式

4月から町内3中学校が統合し、 川西中学校がスタート！

4月9日、川西中学校の開校式が同校体育館で行われました。生徒会三役が集まり、3校の伝統を引き継ぎ、より良い学校を築いていくことを決意しました。

「ネットかわにし」からの多大な支援



全国の川西と名前の付く市町で構成する「ネットかわにし」の各市町から多くの支援物資や見舞金をいただきました。写真左から兵庫県川西市、奈良県川西市、新潟県十日町市（合併前は川西市）。

避難所の状況



避難所では自治組織が作られ、役割分担をして調理などを行っています。



震災の影響でできなかった卒業式、卒園式、誕生会が農村環境改善センターで行われました。震災に負けないくらいの眩しい笑顔でピースサイン。



東日本大震災が つめあと 残した爪痕

3月11日午後2時46分、東北、関東地方でM9.0の大地震が発生。かつてないほどの揺れや大津波に加え、原子力発電所の放射能漏れの問題で、隣県の福島県では多くの方が避難を余儀なくされました。

本町では震度5弱を観測。午後3時15分に災害対策本部を設置し、情報の収集等に務めました。人的被害が1件（転倒による軽い打撲）、建物倒壊（車庫等）が6件ありましたが、町内ライフラインは幸いにも影響を受けずに済みまし。しかし日本全国では、4月8日現在、死亡者約1万2700人、行方不明者約1万4700人、建物全壊約4万8500件という未曾有の大災害となりました。

被災者の受入状況

本町でも3月15日から農村環境改善センター、生きがい交流館を開放し、被災者の受け入れをしてきました。受入状況は表1の通りです。一番避難者が多かつ

表1 避難所と避難者の受け入れ状況（4月8日現在）

	幼児 (0～6歳)		小人 (7～19歳)		大人 (20歳～64歳)		高齢者 (65歳以上)		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
農村環境改善センター	0	3	4	5	3	13	0	2	30
生きがい交流館	1	2	1	1	8	11	3	5	32
ピーク時(3月20日)の 農村環境改善センター	0	3	8	8	15	20	5	6	65
ピーク時(3月20日)の 生きがい交流館	1	2	1	1	11	11	4	5	36

た時には、101名が避難されていました。4月8日現在、農村環境改善センターに30名、生きがい交流館で32名の方が避難生活をされているほか、一般家庭でも101名（3月30日時点）の避難者がいる状況です。また避難者の内、町内の小学校に12名、中学校に1名の方が入学されました。

今後被災者の避難生活は、長期化していくものと思われますが、こういう時だからこそ支えあい、復興に協力していきたいと思っています。

ボランティアセンターを設置
町では、生きがい交流館内にボランティアセンターを設置。4月8日現在、48名、6団体の方に登録をいただきました。

ボランティアの皆さん
は、避難所の運営のほか、救済物資の受付・梱包、子どもたちの遊び相手など様々な場面で活躍いただいています。

被災地へ派遣支援

町では、特に被害が大きかった岩手県大船渡市、陸前高田市に1隊5名編成の消防災害協力隊を4回に分けて派遣したほか、宮城県石巻市には、応急給水隊を延べ4回派遣しました。

また4月10日には、井上ひさし先生の「ひよっこひょうたん島」のモデルとなった島がある岩手県大槌町を原田町長と消防職員2名で訪れ、米や生活物資等を贈ってきました。

多くのご支援ありがとうございました

今回の災害では、ネットかわにし（全国の川西と名

の付く市町で構成）の仲間である兵庫県川西市、新潟県十日町市（市町村合併前は新潟県川西市）、奈良県川西市から多くの支援物資や見舞金などの支援を受けました。また昨年防災協定を締結した県生活協同組合連合会を通じて、1100枚の毛布を提供いただきました。

さらに数多くの町民、自治会や地元企業の皆さんから物資や食糧、義援金など多大なご支援をいただきました。いただいた物資は、3回に分け、山形県支援物資集積所に送り、被災地の復興に役立てていただくとともに、町内避難者の皆さんにも提供しています。

町への義援金については4月8日現在261万2240円をいただきました。避難所の運営や被災者の支援等にありがたく活用させていただきます。また日本赤十字社への義援金は545万8693円集まっており、日本赤十字社に送り活用させていただきます。皆様のご芳名については、後日改めてご紹介させていただきます。

震災を受けて

このたびの地震は、これまでの想定を遥かに超える規模で発生し、甚大な被害を及ぼしました。

町では、地震発生直後、災害対策本部を設置し、情報の収集や避難者の受け入れに取り組んできました。本町では、幸い大きな被害はありませんでしたが、隣の宮城・福島両県や岩手県などは、壊滅的な被害を受けています。これからも死者、行方不明者数は増えていくものと思われま

す。被害が少なかった本町は、これらの地域を支えていかなければならない立場であり、今後ますます町民の皆さんのお力添えが必要となります。今回の地震によって、改めて認識させられたことは、いざという時の備えです。自治体・企業・一般家庭に関わらず、リスクマネジメントを確立することが必要です。町では、備蓄品をさらに充実させるとともに、災害時の相互援助体制の確立や各地区自主防災組織との連携をより一層図ってまいります。

被災者の声

避難所で新しい友達ができました。でも仲の良かった友達と離れたのは寂しいです。

（6歳女の子）

私の住んでいたところは、福島県双葉町で、原発から10kmしか離れていないところでした。始めは近くの川俣町に避難しましたが、すぐにその町も避難地域になり、退去しなければならなくなりました。

丁度福島から山形に避難していた時期は、どこのガソリンスタンドでもガソリンを入れることができなく、川西までは本当にぎりぎりでした。つきました。避難所で、温かいおにぎりともそ汁をいただいた時は本当にうれしく、人の温かさを感じました。

今後は、まず落ち着いて生活をしていくことができるように、住むところを確保し、その後は、仕事を探していきたいと思っています。川西の人には本当に感謝しています。

（50代女性）

今は避難所では、避難者で自治組織をつくって、料理など分担し、協力して生活しています。小学校の子どもがいますが、このたび学校に行くことが決まりました。子どもたちには今までの仲の良かった友達と一緒に卒業させてあげたかったです。学校が決まってひとまずほっとしています。これからは、住むところを見つけて、落ち着いたら仕事も探していきたいと思っています。

（30代女性）

南相馬市から娘と孫2人とお姑さんと避難してきました。先祖代々の土地を受け継いで農家をしていましたが、米や野菜も作ることができなくなりました。製紙会社にも勤めていて、会社からは再開する予定はあるとは言われていますが、いつになるか

めどが立っていません。4月分までの給料は保障すると言われていて、当面は何とか暮らしてはいけそうですが、それ以降については、全く分らないです。

小さな子どもがいる方は、さすがに戻ったりはしていません。自主避難地域の方の中には、自宅に戻れた方もいるようです。放射性物質の問題はまだまだ解決していませんが、それでも住みなれたところに戻りたいという人もいます。

（50代男性）



渡部 葵さん

ボランティアスタッフの声

私は今年の4月から仙台の保育関係の専門学校に進学を予定していましたが、震災の影響で5月から延期になりました。

ちょうど5月までの予定が何もなくってしまったこともあり、避難している方のため

に何か少しでも役に立てたらと思いボランティアを始めました。

ボランティアとはいうものの堅苦しいものではなく、実際は子どもたちと一緒に遊んだりというのがほとんどで、逆に子どもたちから元気をもたらしているくらいです。

学校が始まるまでは、避難所に何回も足を運びたいと思います。

日本赤十字社では義援金を受け付けています

東日本大震災に対し、日本赤十字社では、地震災害等により被災された方々に対するお見舞いとして義援金を受け付けています。

川西町分区としても、3月14日から義援金箱を設置し、多くの方から義援金をいただいております。いただいた義援金は日本赤十字社を通して、全額被災者の方々に届けられます。

義援金箱は、平成23年9月30日まで設置予定です。皆様のご協力をお願いいたします。

■設置場所

（1）住民生活課窓口

（2）支援物資受付場所（中央公民館）

※義援金は税の申告の際に寄付控除の対象（2千円以上）となりますので、領収書の発行を希望される方は、健康福祉課窓口、または支援物資受付にお申しつけください。※また、日本赤十字社の義援金は、郵便局などからも送金が可能です。



町健康福祉課 福祉グループ ☎42-6635

川西の里山にあふれる緑と笑顔

～みどり環境税を活用した里山の環境整備と活動報告～

“やまがた緑環境税”は、荒廃した森林の保全や県民による森づくりを目的とし、山形県が平成19年度より導入しました。

“やまがた緑環境税”を活用した主な事業として、山形県が推し進める森林の整備事業のほか、市町村が取り組む交付金事業や、NPOをはじめ様々な市民団体・民間団体・地縁団体・学校・企業などが提案して取り組む公募事業があります。

川西町ではこれまで、犬川地区内の里山（下小松古墳群）や上小松（内山沢）の里山をフィールドにし、地域に根差した森づくり活動と、自然・環境に関する学習会を各地区（地元団体）との協働事業により行いました。

また、次世代に森林の大切さを継承するため、玉庭小養沢（おみのさわ）にある町有林を活用し、地元置賜農業高校の森林整備体験活動（下刈体験）や環境学習を開催しました。

今年度は、今までの活動を継続しながら、新たに越後街道「諏訪峠」（里山）の利活用について地元住民の皆さんと検討を行い、活動を展開していく予定です。



▲小松地区里山での「癒しの森」体験



▲置賜農業高校生徒による下刈体験

町農地課 農村林務グループ ☎42-6646

町の組織を一部変えました

平成23年4月から、町役場の組織を一部変更いたしました。

町では、平成17年度から大課制を導入し、町の課題に対して柔軟に対応すべく、種々の制度改正や行政需要の多様化に対応するため、その都度検証を行い、組織の見直しを行ってきました。今年度は、次の基本的な方向性により課を改編するものです。



(1)総合計画後期基本計画主要プロジェクト等への体制強化

平成22年12月に策定した第4次川西町総合計画後期基本計画の主要プロジェクトである「地域づくり活性化プロジェクト」、「6次産業化推進プロジェクト」及び「交流推進基盤確立プロジェクト」を推進するための体制を強化しました。

具体的には、3つの主要プロジェクト等を担当する課内に「室」を設置し、推進体制を明確化します。

(2)課の見直し

課で所掌する業務範囲が広範囲にわたる課については、分割することにより機動性を持った体制とします。

■改編する課

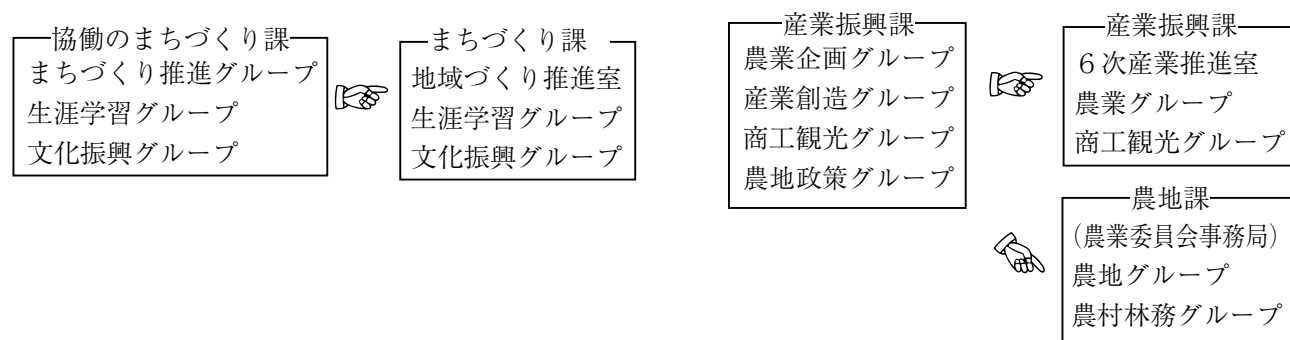
(1)まちづくり課

従来まちづくり推進グループで担ってきた業務に「地域づくり活性化プロジェクト」、「交流推進基盤確立プロジェクト」に係る業務とこれまで改革推進課で担ってきた高度情報、若者未来塾、やまがた里の暮らし大学等の業務を加え、同グループを「地域づくり推進室」とします。また、課名については、まちづくり課に改めます。

(2)産業振興課

今後ますます業務が増大することが予想される農業分野の対応と、町民の所得向上に関する施策を推進し、農商工の連携体制を強化、推進するため、現産業創造グループを「6次産業推進室」として強化するとともに、現農地政策グループの業務と農村林務チームで担ってきた業務を独立させ、「農地課」を新設します。

これにより、産業振興課は次のとおり2つの課に分割改編となります。



■課の名称について

可能な限り、簡素で担当する業務内容が分かりやすいとの観点から、課名を次のとおり変更しました。

改革推進課 → 企画財政課 協働のまちづくり課 → まちづくり課

産業振興課 → 産業振興課、農地課

町総務課 行政管理グループ ☎ 42 - 6610

新生川西中学校 スタート



▲井上ひさし先生作詞の校歌を生徒全員で合唱

この4月から中学校が統合され、川西町立川西中学校が開校しました。
新しい学校は、町内唯一の中学校として、生徒数423名でスタートしました。

新中学校の学習環境

新しい中学校では、『自立をめざし、互いに認め合い、たくましく生きぬく生徒の育成』を学校教育の目標に掲げ、確かな学力、豊かな人間性、心身の健やかな生徒の育成を目指していきます。

中学校の全学年に拡大された「さんさんプラン」により、1学年から3学年までそれぞれ5学級の編成となり、特別支援学級を加えた16学級でスタートしました。1学級当たり30名程度の適正な規模により、生徒一人ひとりにきめ細やかな学習環境になります。また、県配置の教職員に加えて、町独自で学習指導のための支援教員や教育相談員を中学校に配置し、統合による生徒たちの不安解消や学習指導体制の充実に努めていきます。

部活動は全て移行

川西中学校では、これまで各中学校で活動していた全ての部活動を継続することとし、本年度は、男女19部の部活動を設置しています。

統合・再編により活動選択が拡大したことにより、生徒一人ひとりの個性の伸長が期待されます。

また本年度において屋外グラウンドの整備を行い、活動しやすい環境を整えていきます。

学校給食がスタート

川西中学校では、すべての生徒、教職員に対応した完全給食がスタートします。

新設した調理場では、米飯の炊飯機能を整備し、主食とおかずが同一施設で調理でき、常に温かい給食の提供ができるようになりました。

学校給食は、栄養バランスなど生徒の心身の健全な成長、望ましい食習慣を身につけることなどを目的としています。が、それだけではなく給食を通じた地産地消や地域食文化の理解等、さまざまな形で食育の推進を図っていきます。

川西中学校の開校とともに学校給食がスタートしました。今までのお弁当持参から学校給食になったことについて生徒と保護者に聞きました。

生徒の声



須貝 かずき 和生さん
(小 松)

給食は小学校の時以来です。給食初日のメニューはカレー。とてもおいしくいただきました。

保護者の声

弁当を作れなくなったことは、どこか寂しい気もしますが、すぐく楽にはなりました。今までだと弁当を残されるとがっかりするので、子どもの好きなものに偏っていたかもしれません。

しかし学校給食になったことで栄養面の心配は何もすることがなくなりました。成長期なので、給食を食べて健やかに育って欲しいと願っています。

(保護者 大武 敦子さん)

平成23年度 川西町職員配置

町長 原田 俊二 副町長 高橋 高橋 武 款
教育長 高橋 武 夫

調整監 平田 和雄

総務課 課長（平田 和雄）

行政管理主幹 鈴木 清隆

総務主査 有坂強志 危機管理主査 原田智和 主査（田中和広） 主任 齋藤 誠
佐々木裕子 主事 尾形絵里子

財産管理主幹 今野 正登

土地管理専門員 齋藤 政治

施設管理主査 丹野孝一 情報管理主査（今野正登） 主任 奥村大祐

自動車運転手 竹田博昭、齋藤広則、竹田牧人、川崎政弘

総務課付

（置賜広域病院組合派遣） 主幹 滝田浩一、五十嵐義文 主査 内谷浩美、小林俊一
主任 大友登貴子 主事 山田耕司 調理師 高橋泰子、齋藤久美
（置賜広域行政事務組合派遣） 主査 大瀧治則
（山形県生活環境部派遣） 主任 高橋陽一
（山形県後期高齢者医療広域連合派遣） 主査 大河原孝如
（専従） 主事 佐藤朋和

企画財政課 課長 遠藤 勝則

政策調整主幹 緒形 信彦

政策調整主査 大友勝治 広報統計主査 會田美由紀 主任 金子満博 主事 関川 守

経営管理主幹（遠藤 勝則）

改革推進主査 高橋和恵 財政主査 中山宗隆 主事 米野 宏、高橋利幸

まちづくり課 課長 栗田 政弘

地域づくり推進室長 井上 憲也

地域づくり推進主査 鈴木優徳（藤田有宣）、（淀野芳広）、（近 祐子）、（齋藤雅美）、（齋藤敏明）
交流推進主査 齋藤敏明 主任 中野ゆかり、平田一則 主事 小形泰洋

主事補 平岡 恵（新規採用）

生涯学習主幹 淀野 芳広

生涯学習主査 近 祐子 生涯スポーツ主査 齋藤雅美

文化振興主幹 藤田 有宣

文化振興主査（藤田有宣）

住民生活課 課長 大崎 顯一

住民生活主幹 鈴木 一雄

農地課 課長 大河原 寿男

農地主幹 阪野 正則

農業総務主査 内谷新悟 農地主査 佐藤紀子 主事 米野徳子

農村林務主幹（大河原 寿男）

農村林務主査 柴田卓朗、齋藤富士雄 主任 佐々木伸治

地域整備課 課長 平 伸一

建設管理主幹 奥村 邦彦

用地専門員 今井 俊宏

整備計画主査 佐藤賢一 道路管理主査 加藤元康 主任 後藤 毅、梅津郭文

主事 朽木 惇 建築技師 伊藤 敦（新規採用）

上水道主幹 江袋 一夫

上水道専門員 山口 京子

上水道主査 今野辰也 主任 石田英之 主事補 渡部達朗 水道工手 山田孝志

下水道主幹 渡部 秀子

下水道主査 伊藤勝彦

会計管理者 関川 忠幸

出納検査課 課長（関川 忠幸）

出納主幹 原田 誠

出納主査 井上明子

契約検査主幹 島貫 順一

契約検査主査（島貫順一）

議会事務局 事務局長 高橋 栄一

事務局長補佐 後藤 哲雄 議事調査主査（後藤哲雄） 主査（藤崎良子）

監査委員事務局 事務局長（高橋 栄一）

事務局長補佐（後藤 哲雄） 監査主査 藤崎良子

選挙管理委員会事務局 書記長（平田 和雄）

書記長補佐（鈴木清隆） 選挙主査 田中和広 書記（今野正登）、（鈴木千恵子）、（鈴木一雄）
（齋藤政治）、（原田智和）、（丹野孝一）、（有坂強志）、（齋藤 誠）、（佐々木裕子）、（奥村大祐）、
（尾形絵里子）

農業委員会事務局 事務局長（大河原 寿男）

事務局長補佐（阪野正則） 農業総務主査（内谷新悟） 農地主査（佐藤紀子）

職員（柴田卓朗）、（齋藤富士雄）（佐々木伸治）、（米野徳子）

教育委員会事務局 課長 金田 忠夫

教育総務課 課長 佐藤 善朗

総務学事主査 奥村正隆 指導主事 紺野 健 主任 梶山由美

教育施設主幹 吉田 良司

教育施設主査（吉田良司） 主任 佐々木満樹

戸籍住民主査 鈴木千恵子 生活安全主査 高橋豊文 主任 鈴木和子、玉木和威、
一條恵美 主事 遠藤隆政、須貝真奈美

環境衛生主幹（大崎 顯一）

環境衛生主査 鈴木 玄 主事 孫田之絵 主事補 梅津智史（新規採用）

税務収納課 課長 島貫 啓一

町税主幹 鈴木 浩之

住民税主査 金子征美、渡部浩明、緒形成美 資産税主査 小倉繁樹 主任 伊藤聡子

寒河江陽子 菊地絵梨子 主事 高橋 司

収納主幹 竹田 孝

収納専門員 鴨 智恵子

収納主査 黒澤直樹 主事 伊藤敦子 主事補 鷲尾 優（新規採用）

健康福祉課 課長 小関 忠

福祉主幹 栗田 純子

福祉主査 針生富雄、安藤美樹 主任 齋藤久美子、竹田紀子 主事 梅津香緒里

主事補 田宮悠佑（新規採用）

医療給付主幹 舟山 典子

医療給付専門員 青木 暑子

医療給付主査 佐東順子 主事 村田麻美、今野あい

健康主幹（小関 忠）

健康主査 井上道子、小野久仁子 主任（保健師） 推名志保 保健師 吉村恵美子、
齋藤美咲（新規採用）

介護支援主幹（金子 正人）

介護支援主査 飯澤眞知子、堀内広幸 主事 竹田智弘 主事補 平 百合（新規採用）

地域包括支援センター所長（小関 忠）

副所長 金子 正人

包括支援主査 淀 ひろみ 主任（保健師） 岡崎まき

健康福祉センター所長（小関 忠）

産業振興課 課長 山口 俊昭

6次産業推進室長 高橋 光好

6次産業推進主査 坂野成昭 産業創造主査 武田正孝（県から派遣） 主事 江袋征太

農業主幹 遠藤 準一

経営支援主査（遠藤準一） 生産振興主査 前山律雄 主任 竹田真也、鈴木ルミ子、
嵐 孝久、神尾亜希之 主事 田村直之、渡部 大 主事補 鈴木 栄（新規採用）

商工観光主幹 濱田 修

商工労政主査 安部博之 観光振興主査 色摩良一 主任 寒河江哲也、
主事 小林由惟 主事補 小林善久（新規採用）、

子育て支援主幹 村上 美千代

子育て支援主査 高橋久子 主任 中山 恵

幼稚園・保育所・子育て支援センター

【中郡幼稚園】 園長 佐藤まりこ 主査（教諭） 梅津智子、菅井真紀子、吉田玲子 主
任（教諭） 土田江里子 【北斗幼稚園】 園長 大津加君子 主査（教諭） 寒河江幸子、
小方恵美子 主任（教諭） 丹野小織 教諭 島貫由佳里 【吉島幼稚園】 園長 高橋裕
子 主査（教諭） 松浦啓子、八巻 薫 教諭 井上千穂 【小松保育所】 所長 石田良
子 副所長 遠藤のぶ 主査（保育士） 牛澤京子、小形弘子、久坂部令子、齋藤美貴子
主任（保育士） 須貝真希、梅原直子 保育士 星野真紀、大沼晴美（新規採用） 調
理師 巻田千香子、後藤久美子 【玉庭へき地保育所】 所長 村岡陽子 主査（保育士）
安部美智子 主任（保育士） 藤田江里 【東沢へき地保育所】 所長 長谷川いち子
主査（保育士） 我妻節子 主任（保育士） 梅津 泉 【子育て支援センター】 所長（金
田忠夫） 主査（保育士） 淀野洋子

小学校・中学校

【小松小学校】 調理師 小林貴美子、蔵田明美、舩山美香 用務員 徳永敬司 【大塚小
学校】 調理師 青木宏子、奥村千枝子 【天川小学校】 調理師 小林美紀子 【吉島小
学校】 調理師 高橋美和、平田あや子 用務員 菅野研二郎 【中郡小学校】 調理師
佐藤 恵 用務員 松田一志 【高山小学校】 調理師 神保美由紀 【東沢小学校】 調
理師 松本 泉 【玉庭小学校】 調理師 鈴木祐子 【川西中学校】 調理師 富樫弘子、
大河原妙子、安達百合、那須万里子 用務員 笹木 誠

教育施設

【中央公民館・埋蔵文化財資料展示館】 館長（栗田 政弘）

消防本部・署 消防長・消防署長 竹田 儀助

消防次長 横山 繁勝

庶務主幹 渡部 恭介 庶務係長 五十嵐賢仁

予防主幹 多勢 明 予防係長 齋藤秀有

警防主幹（横山 繁勝）

副署長 小方 徳彦、鈴木 秀次

消防主幹 平田 義一、藤戸 孝

第1救助係長 小林寿昭 第1救急係長 皆川孝平 第1通信係長 嶋貴義一 第2救
助係長 齋藤修一 第2救急係長 金子幸夫 第2通信主任 矢口弘幸 主任（士長）

中野 誠、管成孝司、遠藤 亘、飯澤貴弘、鈴木裕明、竹田徳彦、相澤英明、士長 松
山竜也、片倉達朗、副士長 高橋昌和 阪野尚人 消防士 須貝善郎 黒澤雅基、渡部

洋平、齋藤洋亮、小形亮喜、五十嵐圭太、安孫子大樹、長岡輝祐（新規採用）、舩山
純（新規採用）、神尾昌弥（新規採用）

消防本部付（山形県消防防災航空隊派遣） 主任（士長） 島貫和仁

平成23年3月31日付け退職者

横山昇（事務局長 生田敏一（課長） 鈴木新司（会計管理者） 島津慶仁（課長 高橋和博（消防長
佐伯広志（主幹） 平良子（事務局長補佐） 渡邊浩吉（消防主幹） 貝沼強（副署長） 後藤友子（園
長） 大河原美千代（主査） 片倉洋子（主査） 多田良子（主幹） 遠藤美枝子（栄養士）

新しい農業委員を紹介します

このほど、任期満了に伴う農業委員会委員の改選が行われ、22人の委員が就任されました。また、去る3月22日(火)に第一回川西町農業委員会総会が開催され、会長に登坂賢治委員、会長職務代理者に小倉豊助委員が就任されました。新しい農業委員は次の方々です。(敬称略)

農業委員会 会長



登坂 賢治

農業委員の任務

※農業委員会とは、農業者の公的代表として町に設置された行政機関の一つです。
農業委員会では、農地の売買や転用の審査をはじめ、農地の有効利用や農業の担い手の育成、農業者年金の加入と受給業務などを取り扱っています。また、農業者の身近な相談にも応じています。

【小松地区】



金子 秀美
(上小松)



加藤 敏之
(上小松)

【犬川地区】



小倉 豊助
(下小松)



江袋 實
(黒川)

【大塚地区】



寒河江 武
(大塚)



大沼 藤一
(西大塚)

【中郡地区】



細谷 則雄
(下奥田)



山田 良一
(時田)

【玉庭地区】



鈴木 秀男
(荏苒)



佐藤 力男
(玉庭)



平 千恵子
(玉庭)



須貝 寿裕
(朴沢)

【東沢地区】



高橋 文勝
(上奥田)



登坂 賢治
(上奥田)

【吉島地区】



星野 廣志
(吉田)



若林 英毅
(吉田)



伊藤孝右衛門
(吉田)



小形 耕一
(尾長島)

4月24日(日)は 川西町議会議員選挙の投票日です

任期満了による川西町議会議員選挙が4月24日(日)に行われます。投票日当日に投票できない方は4月20日(木)から4月23日(土)まで期日前投票をすることができます。

- 期日前投票時間：午前8時30分～午後8時
- 期日前投票場所：川西町役場第3会議室(1階)
(役場東側入口よりお入りください)

☎川西町選挙管理委員会 ☎42-6689

山形県議会議員選挙における 川西町の投票率は61.64%でした

■山形県議会議員選挙川西町開票区開票結果

(平成23年4月10日執行)			
投票総数	8987		
有効投票数	8921	無効投票数	66
船山 現人	7436		
竹田 千恵子	1099		
島津 良平	386		
(敬称略)			



高島町開票区の結果と合わせ、船山現人候補と島津良平候補が当選しました。

定例監査の結果をお知らせします

地方自治法第199条第4項及び川西町監査の執行に関する条例第2条の規定に基づく定例監査を実施しましたので、その結果を報告します。

■監査執行期日及び監査対象課等

平成23年2月24日	総務課
平成23年2月25日	協働のまちづくり課
平成23年2月28日	改革推進課

■監査委員の氏名

島貫憲明、加藤俊一

■監査対象事項

主として平成22年度における財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理に関する次の事項

- ①歳入の調定及び収納に関すること。
- ②歳出の予算経理に関すること。

- ③町補助金等の交付決定に関すること。
- ④支出負担行為における入札及び契約に関すること。
- ⑤その他、必要と認める事項

■監査の手続き

各課が所管する財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理に関する事項について、適法性、効率性に留意し関係書類、資料の提出を受け、書類監査及び関係職員からの聴き取りを行った。

■監査の結果

監査対象事項において、適正に処理されていた。

☎町監査委員事務局 ☎42-6674

ご利用ください

固定資産の縦覧制度

■縦覧期間 4月1日(金)～5月31日(火)
(土・日・祝日を除く)

■縦覧時間 午前9時～午後4時30分

■縦覧場所 町税務収納課

■縦覧できる内容

〈土地〉所在、地番、地目、地積、価格
〈家屋〉所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格

■縦覧できる方

- ① 平成23年度(賦課期日:平成23年1月1日現在)において、本町に課税されている土地や家屋を所有している方
- ② ①の同居の親族
- ③ ①の方が死亡した場合は相続人
- ④ ①または②の方から委任された方

課税されている土地や建物をお持ちの方に、他の土地や建物の価格との比較を通じて価格の適正さを判断していただくため「固定資産の縦覧制度」があります。ご利用ください。

■縦覧の際に必要なもの

印鑑・本人を証明するもの(運転免許証、健康保険証など)

※委任の場合は、委任状が必要。

■費用 無料

■注意事項

※縦覧帳簿をコピーすることはできません(書き写しは、差し支えありません)。

※縦覧の目的は、ご自身の所有されている土地や家屋の価格と他の土地や家屋の価格との比較を通して評価額が適正かを判断いただくことにありますので、その他の目的での縦覧はできません。

☎町税務収納課 徴税グループ ☎42-6624



日本最大規模のダリヤ球根即売会 川西ダリヤ園スプリングフェア

約100種類のダリヤの球根を花の写真を見ながら選んで買うことができる全国でも珍しいイベントです。安価な値段で球根が買えるので、とてもお得です。

ご自宅でお気に入りのダリヤを育てて癒しのひとときを過ごしてみませんか？



5月6日金 7日土 8日日

10:00~16:00

場所：川西ダリヤ園多目的広場
(浴浴センターまどか隣)

内容：川西産ダリヤの球根販売
各種園芸用品の販売 ほか



ダリヤ栽培講習会

日時：5月8日日13:00~

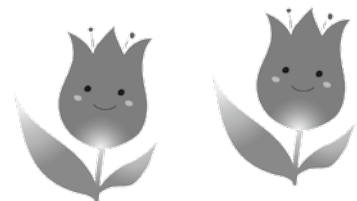
場所：川西ダリヤ園多目的広場

参加費：無料

ダリヤ球根の植え方、育て方についての講習会をスプリングフェア会場にて開催します。初心者の方でもわかりやすい講習会です。お気軽にご参加ください。

岡町産業振興課 商工観光グループ ☎42-6645

花の苗貸し出します かわにし花づくり銀行



花づくり銀行では、会員の方に花の球根と苗を貸し出します。春はダリヤの球根と柳葉ひまわりの苗、秋はチューリップの球根の貸し出しを予定しています。

開花が終わって、新しい球根や苗ができたら、貸出相当分を返却ください。(返却は強制ではありません。)

春の貸出

5月7日土 8日日 10:00~14:00

場所：川西ダリヤ園多目的広場
(浴浴センターまどか隣)

貸出内容：ダリヤ球根、柳葉ひまわり苗

会員を募集しています

花づくり銀行をご利用いただくためには会員登録が必要です。会員には、球根の貸し出しのほか、栽培講習会の受講や花づくりに関する情報をお届けします。ぜひ登録ください。

●対象：川西町在住の方

●受付期間：4月1日~5月8日

●会費：個人会員

入会金：500円 年会費：500円

団体会員（5名以上のグループ）

入会金：1,000円 年会費：500円

●手続方法：規定の用紙に必要事項を記入し、東置賜シルバー人材センター川西支所（農村環境改善センター内）に提出してください。

岡町東置賜シルバー人材センター川西支所 ☎46-2126

岡町まちづくり課 地域づくり推進室 ☎42-6613

6月1日から中学3年生までの医療費が 無料になります



町では、子どもを生み育てやすい社会環境にするため、子育て支援医療制度の対象を中学3年生まで拡大します。これによって中学3年生までの医療費が無料になります。

■対象：川西町にお住まいの0歳児~中学3年生

■自己負担：なし（保険適用外医療費は除く）

■適用となる医療機関：山形県内の各医療機関
※県外の医療機関には適用されないため、医療費の自己負担分を支払った後に、領収書（受診日、診療点数等が分かるもの）を添付して町に申請してください。

■手続きについて：

①0~6歳児で『子育て支援医療証（一部負担金無）』をお持ちの方は、そのままお使いください。

②3~6歳児で『子育て支援医療証（一部負担金有）』をお持ちの方は、5月末に新しい医療証を郵送します。手続きの必要はありません。

③小学生及び中学生は、手続きが必要です。

4月末に手続きの案内を郵送しますので、申請書に記入し、返信用封筒に入れて投函してください。医療証は5月末に郵送します。

※『重度心身障がい（児）者医療証』『ひとり親家庭等医療証』をお持ちの方はそのままお使いください。

岡町健康福祉課 医療給付グループ ☎42-6640

子どもたちが健やかに育つ環境づくりに向け 4月から子育て支援を拡充します

①認可外保育施設支援事業

0~2歳児の保育を行う認可外保育所への運営支援と、町内保護者の保育料負担軽減を図っていきます。毎月の保育料の減免措置として、月額第1子6,000円、第2子12,000円、第3子24,000円を上限として補助を行います。



②放課後児童クラブ運営事業

放課後児童クラブとは、労働等により昼間保護者が家庭にいない小学校低学年児童に対し、保護者に代わって遊びや生活の場を提供するものです。その放課後児童クラブ設置団体への運営支援と、保護者の利用料負担軽減を図っていきます。毎月の利用料の減免措置として、月額2,000円を上限として補助を行います。

③幼稚園私学振興事業

私立幼稚園に通園する園児の保護者の負担軽減を図るため、保護者の所得に応じた私立幼稚園就園奨励費の拡充を図っていきます。

※詳しい事業内容及び申請手続きは、各施設を通してお知らせいたします。

岡町教育総務課 子育て支援グループ ☎42-6671

ニューススタイル市場

こまつ市

出店者募集！

新鮮野菜や菓子、惣菜など、町内商業者と農業者の産品を販売する「こまつ市」。今年も、朝食が食べられる朝市としてスタートします。

また、こまつ市では、一緒に販売する仲間を下記により募集しますので、問い合わせください。

○日時：5月～11月の原則毎月第2
土曜日午前7時～8時30分
※8月・11月は一部変更

○場所：J A山形おきたま川西支店東側駐車場

○登録料：6,000円

○出店料：売上の5%

○申込締切：4月22日(金)



5月のこまつ市は

5月14日(土)に開催します

☎こまつ市実行委員会委員長 金子正弘 ☎42-3044

☎町産業振興課 6次産業推進室 ☎42-6696

地域おこし協力隊の
受け入れ先が決定

受け入れ先

小松地区地域振興協議会

NPO法人きらりよしじまネットワーク

町では、今年6月から「地域おこし協力隊員」として小松地区と吉島地区を拠点に地域おこし活動に取り組む、都市地域出身の意欲ある若者を4月26日(火)まで募集しています。

「地域おこし協力隊」は総務省が進める都市と地方の人材の交流を進める取り組みで、外部の視点による地域活性化が期待できます。

協力隊員に応募するには、現在、住民票が都市地域にあることなど要件があります。興味がある方は、町ホームページで詳細をご覧ください。か、下記までお問い合わせください。

☎町まちづくり課 地域づくり推進室

☎42-6613

「みんなで作り上げる川西町のいいね」を見つけるポータルサイト

「いいね！川西」

会員募集中



URL

http://www.line-kawanishi.com

「いいね！川西」の特徴は、川西町に関する情報をサイトの壁を越えて検索することができるほか、天気やニュースを一括閲覧することができます。

無料で会員登録、PRをすることができますので、お気軽に登録ください。

※詳しくは下記までお問い合わせください。

☎地域ポータルサイト活用推進委員会

☎46-2020

危険物取扱者試験

試験種類：甲種・乙種（全類）・丙種

第1回

○試験日：6月11日(土) 午前中

○試験地：米沢市他

○願書受付期間：4月18日(月)～27日(水)

第2回

○試験日：6月18日(土) 午前中

○試験地：山形市他

○願書受付期間：5月9日(月)～18日(水)

第3回

○試験日：6月25日(土) 午前中

○試験地：長井市他

○願書受付期間：5月16日(月)～25日(水)

試験準備講習会

○期日：①乙種第4類 5月26日(木)・27日(金)

②丙種 5月27日(金)

○場所：南陽市役所

☎町消防本部 ☎42-3700

甲種防火管理講習会

○期日：5月25日(水)～26日(木)

○場所：米沢市すこやかセンター

○受付期間：4月25日(月)～5月11日(水)

☎町消防本部 ☎42-3700

水道メーター検針についてのお知らせ

4月に再開を予定しておりました水道メーター検針ですが、大雪及び3月の降雪により、メーターがまだ雪の下に埋没している所が多く、検針ができない状態となっております。

つきましては、水道メーター検針の再開を5月とさせていただきますので、町民皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【メーター検針再開日】

5月15日～5月20日

大塚・犬川・中郡・吉島地区

5月25日～5月30日

小松・玉庭・東沢地区

☎町地域整備課 上水道グループ

☎42-6653

山火事予防運動

重点運動期間

4月9日～5月8日

「その油断 緑の森を 火の海に」を統一標語に、町民の貴重な財産である山林を守りましょう。

火災予防のポイント

○枯れ草等のある火災の起こりやすい場所では、たき火をしないこと。

○たき火等火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること。

○強風時及び乾燥時には、たき火・火入れをしないこと。

○火入れを行う際、許可を必ず受けること。

○たばこは指定された場所で喫煙し、吸がらは必ず消すとともに、投げ捨てないこと。

○火遊びはしないこと。

川西町消防本部・消防署・消防団

川西町成人式は5月3日に開催します



○期 日：5月3日(火)

○場 所：フレンドリープラザ

○日 程：受付 午前9時30分～

式典 午前10時30分～11時

記念行事 午前11時10分～

11時50分

○対象者：平成2年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた町内在住者及び町立中学校卒業生

※今年の成人式の対象になっている方々には、4月上旬にご案内状を発送しています。

☎町まちづくり課 生涯学習グループ

☎42-6668

15 町報かわにし

平成23年4月15日

平成23年4月15日

町報かわにし 14

こんにちは

地域包括支援センターだより①

いつまでも健やかに住み慣れた地域で生活していけるように、地域包括支援センターを積極的にご活用ください。

町健康福祉課 介護支援グループ
☎46-5511

平成18年に地域包括支援センターがスタートしてからはや5年が過ぎようとしています。しかし、まだまだ「何の相談ができるところなの？」といった声が聞かれます。

そこでこのコーナーでは、高齢者の皆さんの身近な疑問に応えながら、情報を発信していきます。このコーナーにおけるご意見・ご要望・貴重な介護体験談がありましたら、ぜひお寄せください。

地域包括支援センターとは？

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが住み慣れた地域でできる限り安心して生活が送れるように、社会福祉士、主任介護支援専門員、保健師がチームとなって総合的な支援を行う相談窓口です。

その他にも、高齢者の皆さんに元気な生活を送っていただけるように、介護予防事業、高齢者虐待への対応などを行っています。（詳しくは次号に掲載を予定しています）

地域包括支援センター



保健師

主任ケア
マネージャー

社会福祉士

介護予防教室ご案内のために
基本チェックリストを送付します

介護認定を受けていない65歳以上の方に、5月から10月にかけて「基本チェックリスト」を送付します。

これは、介護の原因となりやすい生活機能低下の危険性がないかどうかを運動・口腔・栄養・物忘れ・うつ症状・閉じこもりなどの25項目について「はい」「いいえ」で記入していただく質問票です。

この結果に基づいて介護予防教室のご案内をさせていただきますので、ご記入の上返信をお願いします。

ボランティアを募集します

6月から始まる介護予防教室の当日の受付や準備・後片付けなど、お手伝いいただける方を募集します。皆さまのご協力お待ちしております。

センターに寄せられる相談

〈相談1〉

介護サービスを利用したいのですが手続きはどうしたらいいでしょうか。

〈回答〉

介護サービスを利用するためには、介護認定を受けることが必要です。申請は町健康福祉課内の地域包括支援センターで受け付けます。

申請後、町から主治医に診断書を依頼しますので、病院名と主治医の名前をご確認の上おいでください。申請を受理した数日後、町から調査員が訪問調査に伺います。申請後約30日後に申請結果を送付します。介護認定に該当していれば介護サービスを利用できます。



健康カレンダー

町健康福祉課 健康グループ
☎42-6640

母子健康手帳交付

〈期 日〉5月9日(月)、23日(月)
〈受付時間〉9:00~13:00
〈場 所〉川西町役場健康福祉課
〈持 物〉妊娠届出書

パパママ教室

〈期 日〉5月26日(木)
〈受付時間〉8:50~9:00
〈場 所〉中央公民館
〈対 象 者〉初妊婦とその夫
〈持 物〉母子健康手帳
〈申込方法〉5月19日(木)まで電話でお申し込みください。



9・10か月児健康教室

〈期 日〉5月24日(火)
〈受付時間〉13:00~13:15
〈場 所〉中央公民館
〈対 象 者〉平成22年7月~8月生まれの乳児
〈持 物〉母子健康手帳、タオル、おむつ
※日中保育されている方も付き添ってください。

1歳6か月児健康診査

〈期 日〉5月25日(水)
〈受付時間〉13:00~13:15
〈場 所〉中央公民館
〈対 象 者〉平成21年10月~11月生まれの幼児
〈持 物〉母子健康手帳、タオル、おむつ、問診票、歯ブラシ
※フッ素を希望者に塗布します（負担金600円）。

ぴかぴか歯っぴい教室

〈期 日〉5月26日(木)
〈場 所〉中央公民館
〈対 象 者〉①平成21年5月生まれの幼児
【受付時間】9:20~9:30
②平成20年5月、平成20年11月、平成22年3月生まれの幼児ほか
【受付時間】9:30~10:00
〈持 物〉母子健康手帳、タオル、歯ブラシ
※フッ素を希望者に塗布します（負担金600円）。
※2歳のお子さんは、うがいや歯みがきの指導がありますので1時間程度かかります。

会場変更のお知らせ

4月のすくすく赤ちゃん健康診査、3歳児健康診査、ぴかぴか歯っぴい教室の会場は全て**中央公民館**になります。駐車場が狭く、ご不便をおかけしますがご協力をお願いします。

県外からの避難者の皆さんへ

川西町に避難している方で、お子さんの健診等を利用したい方は、町健康福祉課までご連絡ください。

4月1日より妊婦健診に
下記の項目が追加になりました

- ①子宮頸がん検診-初回健診
 - ②性器クラミジア抗原検査-8回目頃
- 川西町では、検査に係る費用を助成します（上限あり）。ご不明な点はお問い合わせください。

以下の予防接種は、下記の方が対象です。詳細については、対象者の方に個別に通知していますのでご確認ください。

ジフテリア・破傷風予防接種

〈対 象 者〉小学6年生
（平成11年4月2日~平成12年4月1日生）

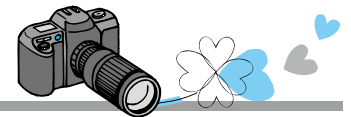
麻しん風しん予防接種

- 〈対 象 者〉
- ①小学校就学1年前のお子さん
（平成17年4月2日~平成18年4月1日生）
 - ②中学1年生相当の年齢の方
（平成10年4月2日~平成11年4月1日生）
 - ③高校3年生相当の年齢の方
（平成5年4月2日~平成6年4月1日生）

子育て支援（旧乳幼児）医療証を交付します

4月末で更新が必要な方は、**1歳児から6歳児までの誕生日が4月2日から5月1日生まれの方**です。
〈持 物〉①印鑑②お子さんの健康保険証③平成22年1月1日に本町に住所がない方は、扶養者の平成21年分の所得額と控除額のわかる書類
〈受 付〉4月25日(月)~5月31日(火)
※6月以降に申請された場合、5月分の医療費は自己負担となります。

〈申請・問合せ先〉町健康福祉課医療給付グループ
☎42-6640



玉庭地区の新たな宝に・・・

玉庭みどころマップ寄贈

3月30日、玉庭地区交流センター四方山館前に「玉庭みどころマップ」が設置されました。

このマップは玉庭中学校の閉校を記念し、昨年12月から生徒が総合学習の一環として作成に取り組んできたもので、作成した生徒全員の名前がマップの裏側に記されました。

閉校を迎えた生徒にとっても、これからマップを使っていく地元住民にとっても宝物となっていくことでしょう。



▲玉庭地区交流センターに設置された「玉庭みどころマップ」の前で記念撮影



ぴかぴかの1年生元気にスタート

小学校入学式

4月8日、町内各小学校で入学式が行われました。今年新一年生となったのは116名。

大塚小学校の1年生は男の子だけの元気な学級。9名の児童が、お父さんお母さんが見守る中、期待に胸をふくらませ入学しました。

来賓の方からの祝辞や在校生のお兄さんお姉さんからの歓迎の歌が終わった後は、はつらつと元気いっぱい、「一年生になったら」を歌いました。



▲男の子のみ9人の元気な学級

川西町子育て支援センター

子育てでだより

～2年目スタート～

震災から約1ヶ月が過ぎましたが、余震に加え原発の事故により不安な日々が続いています。その不安は大人だけでなく、小さな子どもたちにも影響を与え、震災後は「赤ちゃんが夜泣きする」「そばから離れなくなった」などの声が聞かれます。このような子どもたちのストレスを少しでも和らげ、子育てをしている皆さんの力になれるように活動していきます。

また今年度もたくさんの方にご利用

4・5月のルンルン子育て広場日程

4月27日(水) 子育て支援センター

5月6日(金) 子育て支援センター

5月17日(火) 大塚地区交流センター治平館

5月27日(金) 子育て支援センター

【講話】これでおバッチリ！ほめ方、しかり方(町保健士)
【講話】これでバッチリ！ほめ方、しかり方(町保健士)



用いただき、子育ての不安の解消だけでなく、「子育ての楽しさを伝えられる場所」「親子の絆、保護者同士の絆、そして地域の絆を深められる場所」になれるように努力していきます。

町長室から

町長 原田 俊二



子どもたちに救われました

新年度を迎え、いつもの年なら春光を浴び、希望を持って晴れ晴れとしたスタートを切る時期なのに、私の心の奥底にある深い悲しみは消えず、先の見通しが立たないのが実感です。「3・11」この日を境に、私たちの生活は全く違う世界に入りました。幸い、町は地震による直接的な被害は小さかったものの、あの甚大な津波被害、原子力発電所の事故と今共に生きていくことを考えると、未来への不安を感じざるを得ません。そんな小さな不安が、日本全体に蔓延しています。その典型が自粛ブームです。犠牲や被害にあわれた方々への慰霊の気持ちは忘れてはなりません。このつらく悲しい現実を乗り越え、新たな希望の社会を創っていくことを私達生を受けている者には託されています。そのためには、雪が消えれば田畑を耕し種をまき収穫を喜ぶ。仕事を持つものは汗水を惜しまず働く。巡り変わる自然を喜び感謝する。そんな当たり前の生活を早く取り戻すことだと思います。

私は今ほとんどの幸せとは何だろうと考えたことはありません。今起こっていることは、自然の脅威がもたらしたものの進歩や発展によってもたらされた悲しい現実です。私が訪ねた被災地の現場は静寂、無音の世界でした。津波によって総てが失われ、まずは道路だけでも確保しようとする行為だけではいまだに払拭できません。

しかしこの厳しい状況の中で私は一筋の希望を感じています。この困難を乗り越えようと助け合いの輪が広がっていることです。多くの町民の皆さんや全国川西会議の皆さんからも温かい思いやりや励ましをたくさんいただいたことができました。ボランティア活動も広がりました。人間しか持たない共感や絆が必ず復興させる力になると信じています。本当にありがとうございます。

5日に誕生日を迎えた優宇くん、ちよつと遅れたけれど先月誕生日だった梓恩くんの誕生会が農改センターで開かれました。また卒園式や卒業式をすることができなかった子も参加し、その節目をみんなで祝いしました。手作りのホットケーキや皆さんからいただいたミカンやお菓子が並べられ楽しい誕生会になりました。

町で避難生活をおくる子供たちのさやかなお誕生会でしたが、私は子供たちの笑顔に救われました。どんなにつらくとも子どもたちの未来を閉ざしてはならないと固く誓いました。長期戦になりますが力を合わせ頑張りましょう。

がんばろう東北。がんばろう日本。

FRIENDLY PLAZA

フレンドリープラザ

情報掲示板

チケット

46-3311 FAX 46-3313

申込・問合せ先 E-mail: friendlyplaza@gmail.com

各種公演の開場は30分前となります。

◆◆◆ チケット好評発売中 ◆◆◆

5/21(土)

【開演】19:00

【入場料】一般2,800円会員2,500円
高校生以下1,500円

【会場】ロビー特設寄席会場 限定150席
全席自由・当日200円増し

プラザ寄席Vol. 18 『柳亭市馬 独演会』

柳亭市馬

6月「落語協会・副会長」に就任されます

ナマ声で、しかも間近で落語の醍醐味堪能できると大好評のプラザ寄席。古典落語&美声（師匠は昭和歌謡が大得意!）をご披露いただく予定です。終演後はサイン色紙抽選会があります。

■人形劇団プーク
大人のための人形芝居『怪談 牡丹灯籠』

7/2(土)

【開演】13:00 (開場12:30)

【入場料】一般3,000円会員2,500円
大学生以下1,300円
全席指定・当日500円増し

※小学校低学年以下のお子さんの入場はご遠慮ください。

原作：三遊亭円朝 潤色・演出：井上幸子
舞台装置：朝倉摂 音楽：マリオネット
(マンドリン&ボルトガルギター・デュオ)

「四谷怪談」「皿屋敷」と並び日本三大怪談と称される「牡丹灯籠」。その有名な怪談噺を美しく哀しくそして幻想的に、縮緬仕立ての人形のユーモラスな動きと独創的な世界で人間の弱さや滑稽さを描く。文楽・浄瑠璃にも似た、大人の方に観てほしい極上の人形芝居です。

◆◆『夏の野外上映会』上映作品リクエスト受付中!◆◆

映画会は、7月下旬に開催予定。作品選びの参考にさせていただきます。電話お待ちしております。

■締切：5月16日(日)

町立図書館・遅筆堂文庫

●5月の休館日

開館時間(通常)	日	月	火	水	木	金	土
火曜日～土曜日	1	2	3	4	5	6	7
10:00～20:00	8	9	10	11	12	13	14
日曜日・祝日	15	16	17	18	19	20	21
10:00～18:00	22	23	24	25	26	27	28
■は休館日	29	30	31				

●5月のおはなし会

5月14日(土) 10:30～11:00
★おはなしのへや おはなし会きらきらさんの紙芝居と読み聞かせ

●開館時間等変更のお知らせ

計画停電や節電に伴い図書館システム（貸出・返却処理）の停止や開館時間の変更、空調・照明の節約をしています。詳しくは電話でご確認ください。ご理解とご協力をお願いします。

今月のオススメ本コーナー
～子どもと一緒に楽しむ本～

こどもの本

『力』の大研究

若林 隆 監修 PHP 研究所刊

目を覚ましてふとんから起きあがるとき、ご飯を食べるとき、学校に行くとき、また心臓を動かして呼吸をするときなど、身のまわりのいろいろなところで、力がはたらいています。力のはたらきを知って、使いこなしてみしょう。

おとなの本

『庭仕事のロープテクニック』

小暮幹雄 著 誠文堂新光社刊

世界に数千はあるという「結び」。造園やガーデニングでは欠かせないロープや紐の結び方を紹介しています。植木鉢の吊り下げ方、垣根、樹木や苗木の根回し、わらボッチまで一度覚えたら一生役に立つ結び方が満載です。

くらしの情報掲示板

お知らせ

- 地震の影響を受けた中小企業へ貸付のご案内

商工業振興資金(経営安定資金)
▼貸付対象者…東北地方太平洋沖地震で被災した企業と取引があるなど、地震の影響を受け経営に支障をきたしている方
▼利率…1.8% (固定)
▼限度額…8,000万円
▼期間…7年以内
④川西町商工会
☎46-2020
災害貸付
▼貸付対象者…東北地方太平洋沖地震で被害を受けた方で、事業所または資産を全壊、流出、半壊床上浸水等、これらに準ずる損害を受けた方。または、取引先が被災したため発生した売掛金の固定化など、災害が発生したことにより、間接的に被害を受けた方
▼利率…1.35%から
(被害状況、融資期間等に
- 地震に伴う中小企業緊急雇用安定助成金について

中小企業緊急雇用安定助成金(雇用安定助成金)は、「経済上の理由」により、事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、従業員の雇用を維持するために一時的に休業等を行った場合、休業手当相当額等の一部を助成する制度です。
この度の地震被害に伴う「経済上の理由」で事業活動が縮小した場合について助成金を利用できるようにしました。(原材料の入手や製品の搬出ができない、来客が無いため事業活動が縮小した場合など)
④ハローワーク米沢
22-8155
- 融資額…各融資限度額に1災害につき3,000万円を加えた額
▼期間…10年以内
④日本政策金融公庫米沢支店
☎21-5711

催し

- 無料登記相談

山形県土地家屋調査士会米沢支部では、左記のとおり土地・建物の無料登記相談を行います。
▼期日…4月20日(水)
▼時間…午前10時～正午
▼場所…中央公民館
④土地家屋調査士 齋藤幸夫
☎42-6556
- 2012ハローワークやまがた学生就職ガイダンス

▼日時…4月28日(木)
▼時間…午後1時～4時30分
▼場所…山形国際交流プラザ
▼対象…大学・短大・高専・専修学校等の平成24年3月卒業予定者(未就職の既卒者含む)
▼参加企業…山形県内に就業場所を有する企業(100社予定)
▼内容…複数の企業と個別ブースにて面談ができます。そのほか、職業相談コーナー等も設置します。
④山形労働局職業安定部職業安定課
☎023-1626-6109

募集

- 防衛省自衛官募集

一般幹部候補生
(20～26歳未満の方)
▼受付…5月6日(金)まで
▼試験日…5月14日(土)
一般書候補生
(18～27歳未満の方)
▼受付…5月6日まで
▼試験日…5月21日(土)
④自衛隊米沢地域事務所
☎23-0011
- 山形県消費生活サポーター募集

▼応募資格…消費生活、消費者問題に関心があり、満20歳以上の県内在住で、県が開催する研修会に参加できる方
▼委嘱期間…委嘱の日から平成26年3月31日まで
▼活動内容…①消費生活に係る講座及び学習会等の講師
②地域の消費生活情報の収集
③消費者啓発イベントや各種の調査協力
▼募集締切…4月28日(木)
④山形県くらし安心課
☎023-1630-3237

広告

看護師・准看護師募集

小児科・内科・精神科
神経内科・リハビリテーション科
医療法人 杏山会
吉川記念病院

- ◆吉川記念病院では、看護師さん、准看護師さんを募集しています。
- ◆准看護師の資格をお持ちの方で看護師を目指している方や看護学校及び准看護師学校へ入学希望の方、当病院の修学資金制度を利用してみませんか。
- ◆准看護師の資格をお持ちの方で、現在看護学校に通っている方の学生アルバイトを募集しています。
- お問い合わせ先：吉川記念病院 人事担当
☎0238-87-8000

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	2	3	4	5	6	7
・吉島地区早朝ボランティア		・川西町成人式 (フレンドリープラザ)		・えき・まち子どもフェスタ (羽前小松駅) ・ひょうたん島スタンプラリー (小松地区内)	・ダリヤの球根販売会スプリングフェア (川西ダリヤ園多目的広場) ※8日まで ・ルンルン子育て広場 (子育て支援センター)	・「かわにし花づくり銀行」球根花苗貸出 (ダリヤ園多目的広場) ※8日まで
8	9	10	11	12	13	14
	健康相談 (町健康福祉課) 母子健康手帳交付 (町健康福祉課)		・弁護士・消費生活相談 (健康福祉センター) ・心配ごと相談 (健康福祉センター) ・小松地区ボランティアの会総会			・こまつ市 (J A山形おきたま川西支店東側駐車場) ・おはなし会 (フレンドリープラザ)
15	16	17	18	19	20	21
		・ルンルン子育て広場 (大塚地区交流センター治平館)	・行政相談 (健康福祉センター) ・心配ごと相談 (健康福祉センター)			・プラザ寄席「柳亭市馬独演会」 (フレンドリープラザロビー)
22	23	24	25	26	27	28
	・健康相談 (町健康福祉課) 母子健康手帳交付 (町健康福祉課)	・9、10歳か月児健康教室 (中央公民館)	・心配ごと相談 (健康福祉センター) ・1歳6か月児健康診査 (中央公民館)	・パパママ教室 (中央公民館) ・ぴかぴか歯っぴい教室 (中央公民館)	・ルンルン子育て広場 (子育て支援センター)	・大塚地区花いっぱい運動基準日
29	30	31				
・小松地区花いっぱい運動基準日 ・犬川地区ソフトボール大会 (多目的運動場)	・口座振替納付日 (固定資産税・都市計画税、上下水道料金、保育所・幼稚園料金)					

戸籍のまど

…3月分届出…

お誕生 6人

出生子	性別	保護者	地区
加藤 大暉	男	隆行・樹里	朴 沢
新野 凛	男	浩・真由美	上小松
齊藤 咲楽	女	明男・千佳	大 塚
ケンブ デイオ	男	ア-ロン・ジェームズ	時 田
遠藤 翔空	男	孝嗣・亜由美	尾長島
武田 佑真	男	正孝・幸子	上小松

ご結婚 2組

新郎	新婦	地区
荒井 博充	平田真由美	小 松
中澤 喬	高橋 美恵	洲 島

おくやみ 21人

死亡者	年齢	世帯主	地区
那須 忠明	78	忠明	高 山
齊藤 いく	73	いく	大 塚
米野 清造	78	清造	中小松
宮口 清子	75	富治	上小松
原田まさを	102	まさを	時 田
金子 辰男	83	辰男	大 塚
田制 すい	84	博幸	大 塚
笹木 勲	90	勲	尾長島
金子 とみ	88	とみ	玉 庭
須貝智恵子	76	光夫	東大塚
小形 節	78	義美	尾長島
保科 忠	81	涼子	西大塚
佐々木 信	82	信	時 田
倉嶋 久	80	久	上小松
齊藤 博	80	博	時 田
井上 稔	64	稔	上小松
横山 たけ	98	良一	小 松
小形 よし	82	武志	尾長島
加藤 コト	87	英一	上小松
中村 正美	77	正美	上奥田
黒澤 ヤエ	78	ヤエ	洲 島

「戸籍の窓」に掲載を希望しない方は、届出の際に窓口（町住民生活課）でお伝えください。

4月1日から火葬予約の夜間受付を開始しました。
夜間火葬予約受付先：川西葬祭社
☎42-2749（午後5時～9時）

4月・5月 水道修理当番



☎080-6008-8330 修理当番直通電話
☎080-6008-5331

町水道工事業者では、水道の故障、漏水などの際、当番制で修理をお受けします。上記番号で直接当番につながります。

期 間	当番店（社）	電話番号
4月18日～24日	(株)殖産工務所	☎42-3500
	鹿間工務店	☎42-3036
4月25日～5月1日	(有)米野建設	☎42-2392
	齋藤設備	☎42-2480
5月2日～8日	(株)佐々木建設	☎42-4171
	サイトウ電気設備工業(株)	☎42-4111
5月9日～15日	(株)藤倉設備	☎42-3366
	(株)長沢建設	☎42-2230
5月16日～22日	(株)藤島建設	☎42-3166
	(株)黒澤技建	☎42-6351

5月 無 料 相 談



内 容	日 時	場 所	予約・問合せ先
健 康 相 談 (保健師)	5月9日(月)・23日(月) 午後1時～4時	町健康福祉課	町健康福祉課 ☎42-6640
行 政 相 談	5月18日(水) 午後1時30分～4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6616
弁護士 消費生活相談	5月11日(水) 午後2時～4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6616
心配ごと相談	5月11日(水)・18日(水)・ 25日(水) 午後1時30分～4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	川西町社会福祉協議会 ☎46-3040
多重債務相談	毎週火曜日 午後6時～8時	山形さくらんぼの会 事務所 (山形市)	山形さくらんぼの会 ☎023-633-9353
無料法律相談	毎週月曜日 午前9時～午後5時	山形県高齢者総合 相談センター	山形県高齢者総合相談センター ☎023-622-6511

川西町の人口

17,474人 (-22)

男 8,558人 (-2)
女 8,916人 (-20)
世帯数 5,278世帯 (+4)

※3月末日現在の住民基本台帳人口

4月の町税

- 軽自動車税
- 上下水道使用料（3月分）

口座振替日 4月28日㊥
納付期限 5月2日㊦

平成23年4月から町内3中学校が統合し、新生川西中学校がスタートしました。このコーナーでは川西中学校生徒の夢や目標を紹介していきます。

蔵田 国生さん

くらた・くにお 川西中学校3年 野球部



川西中学校の生徒となった自覚と責任を感じています

川西町の中学校が一つになり、新たな歴史を刻むにあたって、僕は大きな期待と少しの不安を抱きつつ、川西中学校の第1期生となった自覚と責任を感じています。

新しい仲間との活動の中で、意見が食い違うことや戸惑うこともあるかと思いますが、全校生で力を合わせ、川西町の中学生としての誇りを持ち、川西中学校の基礎を築きあげています。

編集後記

4月は始まりの季節です。本町では、町内の3中学校が統合し、川西中学校がスタートしました。開校式や入学式を取材させていただきましたが、そういえば私も丁度川西一中が開校した時の第1期生だったなあとしみじみと思いました。

中学校時代の楽しかったこと、失敗・後悔、様々なことが今でもありありと思い出せます。

川西中学校の生徒さんには、将来後悔しないように一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。 ㊦

(広報担当 関川 守)